

世界遺産・麗江古城の水と環境

—持続可能な社会システムの構築に向けて—

中国の宝石、雲南省の麗江古城を例に、
持続可能な次なる社会システムの構築方法について考える。



日時 **2007年10月20日(土) 13:00~17:30**

場所 **愛知大学名古屋校舎中央教室棟3階第1研修室[定員150名]**

〒470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒笹370

名鉄豊田線黒笹駅よりスクールバスにて3分

プログラム

13:00~13:10 オープニング・セッション

13:10~16:20 研究報告

1 周 鴻 氏 (中国共産党麗江市古城区委員会書記)

「麗江大地震後の麗江古城の地域復興における
共産党委員会、政府が果たした役割」

2 楊福泉 氏 (雲南省社会科学院副院長)

「麗江古城の歴史、社会と古城水系および水利用の民俗」

3 黄乃鎮 氏 (麗江市木府博物院院長)

「麗江大地震後の麗江木府再建のプロセス」

4 梶根勇 氏 (本学ICCSフェロー・筑波大学名誉教授)

「次なる社会システムを考えるための新しい環境論」

16:20~17:20 総合討論

17:20~17:30 クロージング・セッション

聴講無料
申込不要

通訳あり